

第17回 学術支援センター(ADRES) 病態機能解析セミナーの御案内 プロメガテクニカルセミナー

～発光ルシフェラーゼ NanoLuc™を利用した

細胞内分子間相互作用の検出～

日時：平成29年7月21日(金) 17:00～18:00

場所：ADRES 病態機能解析部門 1階 多目的ルーム

講師：プロメガ株式会社 テクニカル部

【内容】

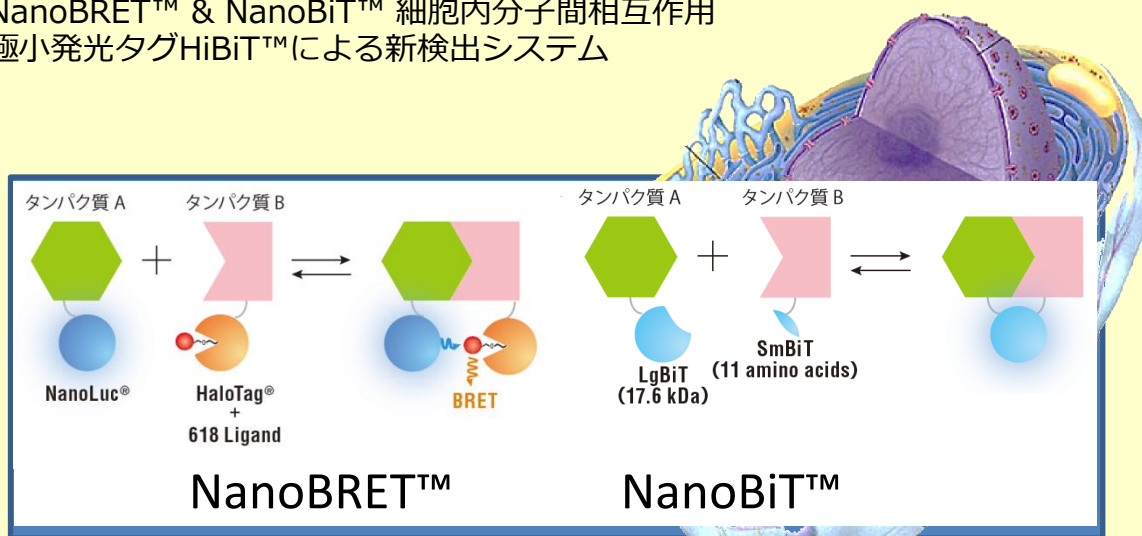
タンパク質分子間相互作用は生命現象を解明するうえで非常に重要な研究対象です。細胞外での相互作用研究は、抗体を用いた共免疫沈降法、表面プラズモン共鳴（SPR）現象を用いた解析法（Biacore等）や立体構造解析法（X線回折等）により大幅に進展しました。

一方細胞内での相互作用研究として期待された BRET (Bioluminescence Resonance Energy Transfer)法や酵素断片相補アッセイ法(スプリットルシフェラーゼ等)は、明るさ、装置、ライセンス等々の問題でなかなか利用されませんでした。近年装置の普及に加え、これまでのルシフェラーゼよりも100倍明るいNanoLuc® の登場により両者はより現実的なものになりました。

本セミナーでは、発光法を用いたセルベースアッセイのメリットとともに、NanoLuc®を用いたBRET法であるNanoBRET™および酵素断片相補アッセイ法のNanoBiT™の基礎から応用例までをご紹介します。

また、近日発売を予定しています全くユニークなHiBiTについても簡単にご紹介します。

- ・バイオルミネッセンスの基礎
- ・NanoBRET™ & NanoBiT™ 細胞内分子間相互作用
- ・極小発光タグHiBiT™による新検出システム



本セミナー担当者の連絡先

：学術支援センター 技術職員 藤井 内線：5179

病態機能解析セミナーに関する問合せ先：学術支援センター 専任教員 亀田 内線：5459 PHS: 9855